



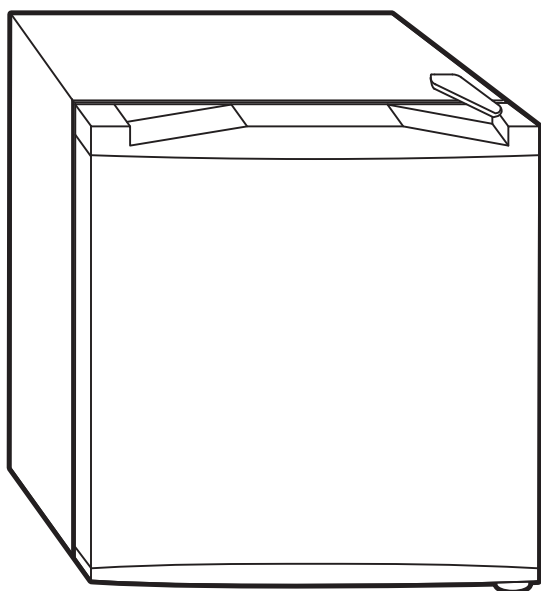
冷凍庫

(冷蔵モードへの切替設定可能)

YF-WU30

取扱説明書

保証書付



もくじ

- 安全上のご注意 ①～⑤
- 各部のなまえ ⑥
- 設置の方法 ⑦
- 使いかた ⑧～⑨
 - 使う前準備 ⑧
 - 食品の保存について ⑨
 - 霜取りのしかた ⑩
- 安全にお使いいただくために ⑪～⑫
- お手入れのしかた ⑬
- こんな時は? ⑭
- 故障かな?と思ったら ⑮
- 保証とアフターサービス ⑯
- おもな仕様 ⑰
- 保証書 裏表紙

家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY


- ・このたびは、弊社冷凍庫をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ・ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意




ご使用前にこの「安全上のご注意」並びに取扱説明を最後までよくお読みになって正しくお使い下さい。

- ★ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。注意事項は、誤った取扱いをすると生じる事が想定される内容を、「警告」、「注意」の2つに区分しています。
- ★いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。

	警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
---	---------------------------------------

	注意 人が障害を負う可能性及び物的損害が想定される内容。
---	--

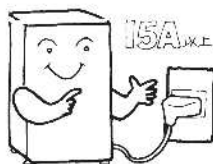
図記号表示の意味

	△記号は、危険、警告、注意を促す内容を告げるものです。 図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	⊘記号は、禁止の行為を告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、必ず守ってほしい内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

警告

電源コードは15アンペア以上の単独のコンセントを使う

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火する事があります。



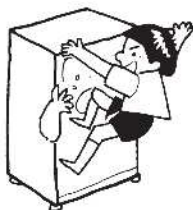
電源プラグについたほこりはよく拭く

火災の原因になります。



幼児にはのぞかせない

冷凍庫の近くに台などを置かないで下さい。幼児が中に閉じ込められると危険です。



冷凍庫の上に乗らない

冷凍庫が倒れて怪我をする原因になります。

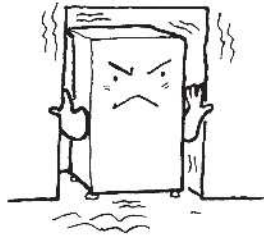


※イラストはイメージです。

安全上のご注意

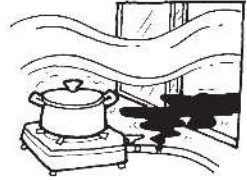
地震等による冷凍庫の転倒防止の処置をする

振動により冷凍庫が転倒し、ケガの原因になります。



ガス漏れがあった時は、ガスの元栓を閉め、窓を開けて換気をよくする

冷凍庫やコンセントに触れると引火、爆発し、火災や火傷の原因となります。



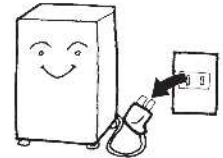
アースを確実に取り付ける

故障や漏電の時に感電する恐れがあります。アースの取り付けは販売店にご相談下さい。



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。 濡れた手で抜き差ししない

感電やケガをする事があります。



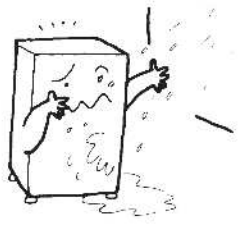
修理技術者以外の方は、絶対に分解・修理・改造をしない

発火したり、異常作動してケガをする事があります。



水をかけない。雨水のかかる場所では使用しない

漏電やショート、感電の恐れがあります。



冷凍庫の近くで可燃性スプレーを使用したり、揮発性の高い物を使用しない

電気接点で引火し、爆発火災の原因になります。



揮発性の高い引火しやすいものは庫内に入れない

電気接点で引火、爆発の恐れがあります。



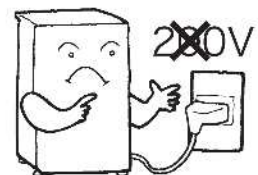
上に水などの液体の入った容器を置かない

こぼれた水などで電気絶縁が悪くなり、感電・漏電の恐れがあります。



交流100V以外では、使用しない

火災の原因になります。



※イラストはイメージです。

安全上のご注意

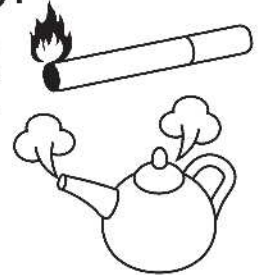
医薬品、学術資料などはいれない

この冷凍庫では温度管理の厳しいものは保存出来ません。



火気を近付けない

火気を近付けたり、火のついたロウソク・タバコ・蚊取り線香・熱いヤカンなどを置かないで下さい。火災や変形の原因になります。



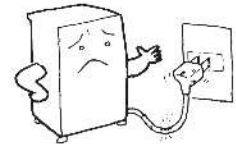
湿気の多いところや、水のかかるところへは据え付けない

絶縁劣化により、感電・漏電火災の原因になります。



電源コードやプラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。



電源プラグを本体で押し付けない

電源プラグが傷付き、加熱・火災の原因になります。



廃棄処分するときは、ドアパッキンを外す。また、幼児が遊ぶ場所に放置しない

幼児が閉じ込められると危険です。



電源コードは束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない

電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



異常時(こげ・臭い等)は、運転を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談下さい。

異常のまま運転を続けると、故障感電・火災の原因になります。



冷媒に炭化水素(R600a)を使用しています。以下の注意を必ずお守り下さい。発火・爆発の恐れがあります



- ①お手入れの際などに庫内の壁や冷媒回路を傷付けないで下さい。
- ②庫内で電気製品を使用しないで下さい。
- ③庫内の壁や冷却回路を傷付けてしまった場合には火気や電気製品の仕様を避け、室内の換気を十分に行った後、販売店または当社に修理を依頼して下さい。



感電の恐れあり

冷凍庫のお手入れのときには必ず電源プラグを抜いて下さい。



幼児閉じ込めの恐れあり

冷凍庫を廃棄するときはドアやドアパッキンを外して下さい。



やけどの恐れあり

圧縮機やその周辺は熱くなります。手を触れないで下さい。

※イラストはイメージです。

安全上のご注意

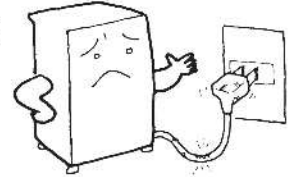
電源プラグを抜く時は、電源コードを持たず、先端の電源プラグを持って引き抜く

断線などにより、感電やショートして発火する事があります。



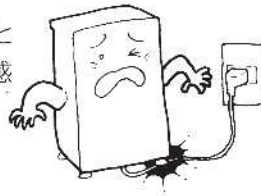
電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない

感電、ショート、発火の原因になります。



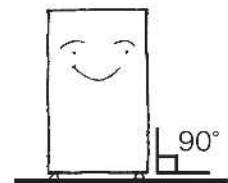
電源コードを傷付けない

加工したり、強い力を加えると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



床が丈夫で水平なところに据え付ける

不安定なところに据え付けると、転倒して怪我をする原因になります。



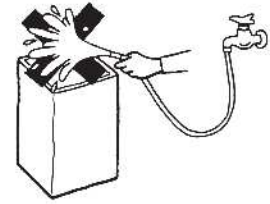
外装の破損している寒冷材は庫内に入れない

寒冷材の中身が漏れると冷蔵庫の金属部を腐食させる事があります。



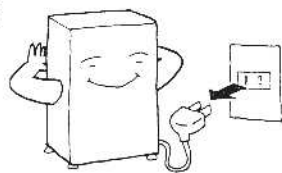
庫内に直接、水などを入れない

断熱材や機械部、電源部に水が入り、故障の原因となります。



長時間使用しない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



冷凍庫内の食品や容器(特に金属製のもの)には、濡れた手で触れない

凍傷になる恐れがあります。



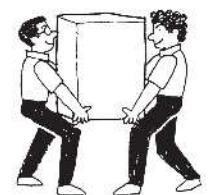
冷凍庫本体の機械部分には手を触れない

故障の原因になったり、やけどや感電の恐れがあります。下段に手または足を入れないでください。



冷凍庫を運搬する時は、本体側面の底部をしっかりとって運搬する

フタを持つとフタが開いたり変形し、また、手をすべらしたりするとケガをする事があります。



※イラストはイメージです。

安全上のご注意

食品を詰め過ぎない

冷却性能が低下し、食品の腐敗速度が早まる恐れがあります。



発熱物、ガス器具の近くでは使用しない

冷却性能が低下するばかりでなく、ガス漏れ時、火災の原因になります。



湿気が多い所や水のかかる所への設置は避ける

絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。



ドアを閉める時、ドアと本体の間に手や指などをかけたりしない

手や指などはさみ、ケガをする恐れがあります。



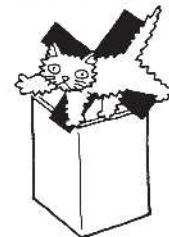
冷凍庫の上に乗ったり、よりかかったりしない

落ちたり、ころんでケガをする事があります。



庫内に生き物(ペットなどを)入れない

凍死します。この冷凍庫は食品の冷凍専用で生き物の保存は出来ません。



鋭利な金属などを使って霜や氷を取り除かない

キリ、刃物などは庫内を傷めたり冷却器を損傷し、故障の原因となります。また、封入されている冷却ガスやオイルが噴出する恐れがあります。



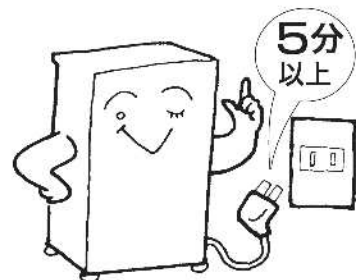
ビンや缶を入れない

中身が凍って割れたり破裂してケガをすることがあります。



電源プラグを抜いた時は、すぐに差し込まない

電源プラグを抜いた時やブレーカーが切れた時は、5分以上待ってから差し込んで下さい。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。




※イラストはイメージです。

各部のなまえ

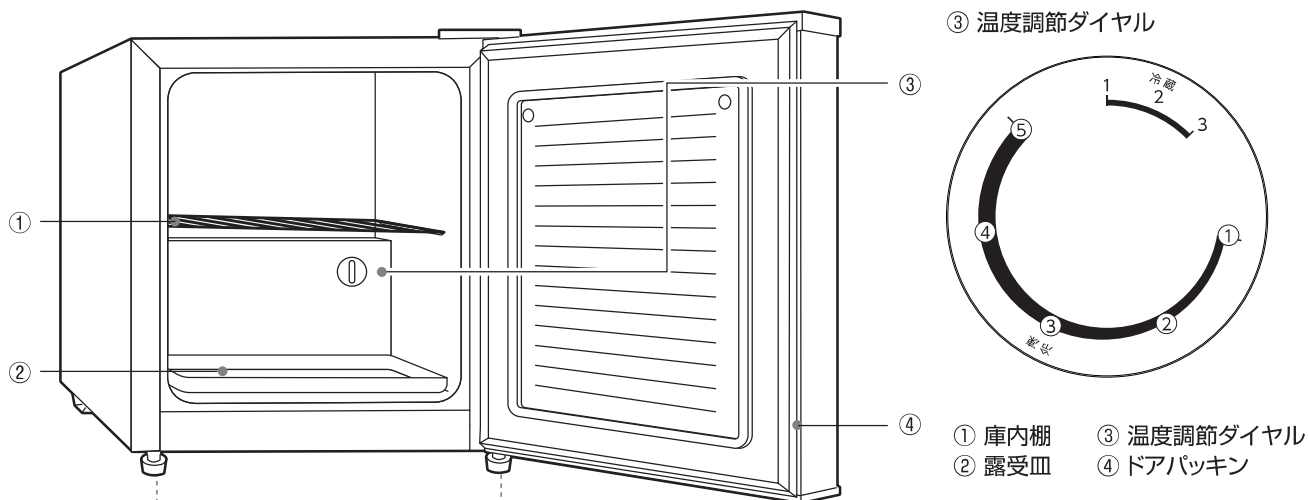
本体前面・内部

温度調節ダイヤル

庫内の食品の量やお好みにより、庫内温度を調節します。

冷却度	ダイヤル位置	目安	冷凍時庫内温度	冷蔵時庫内温度
 強冷 ↓ 弱冷	5(3) ※()内は冷蔵温度調節ダイヤルの位置	<ul style="list-style-type: none"> ホームフリージングするとき(急いで冷やしたいとき) 強く冷やしたいとき 夏期など、周囲温度が高いとき 	「3」より2℃低くなります。	「2」より2℃低くなります。
	3(2)	• 通常するとき	約-18℃～-22℃	約2℃～6℃
	1	<ul style="list-style-type: none"> あまり冷やす必要のないとき 冷えすぎるとき 	「3」より3℃高くなります。	「2」より3℃高くなります。

- 表の温度は、周囲温度30℃、食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときの目安です。
- 庫内温度はドアの開閉・外気温・据え付け場所などにより変化します。
- 冷凍モードと冷蔵モードを同時に使用することはできません。
- 冷蔵モードにて食品を庫内壁面に接触させた際、ご使用状況により食品が凍結するおそれがあります。その際は、食品を庫内壁面から離れた状態で保管してください。
- 冷凍モードから冷蔵モードに切り換える際には、一度庫内の霜取り(P10参照)を行ってからご使用ください。霜が水になり、食品が傷むおそれがあります。



付属品



ヘラ
(霜取り用)

調節脚

回すことで、本体の高さ調節が可能です。

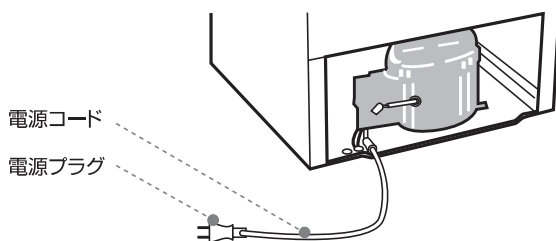
水平に固定する

調節脚(前2箇所)を回して、冷凍庫を安定させてください。



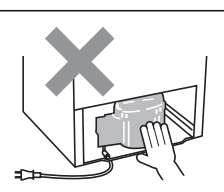
本体背面

※本体内部に接続されている線は絶対に外さないでください。



圧縮機

圧縮機は高温になりますので、手を触れないでください。



※イラストはイメージです。

設置の方法

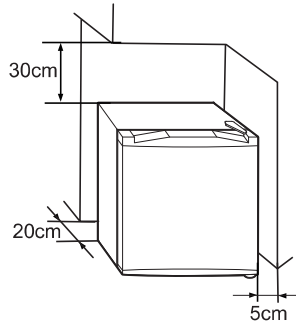
●設置場所について

1 風通しがよい場所に設置してください。

- 風通しがよい場所に冷凍庫側面は**2cm**、裏面は**5cm**、上部は**10cm**以上離して設置してください。

ご注意……

裏面は騒音防止のため必ず**5cm**以上離してください。



2 床が固く、平坦な場所に設置してください。

- 不安定な設置は振動や騒音の原因になります。冷凍庫が揺れるときは高さ調節脚を回して、安定させてください。
- カーペットの敷かれた柔らかな所等に設置するときは冷凍庫の脚に固い板を敷いてください。直接設置すると冷凍庫の底、特に圧縮機等の高温部が床に触れ、カーペット等の変色の原因になるばかりでなく、不安定で危険です。



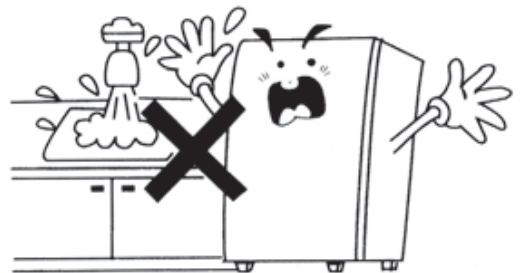
3 熱をうける場所に設置しないでください。

- 日光を直接受ける所や、コンロ、ストーブの近くに設置した場合、冷凍庫が熱を受け冷却性能が落ちますので、設置しないでください。



4 水気や湿気のある場所には設置しないでください。

- 水道や流しの水がとぶ場所や、湿気の多い場所は漏電の危険があり、また、老朽の原因となりますので、設置しないでください。



※イラストはイメージです。

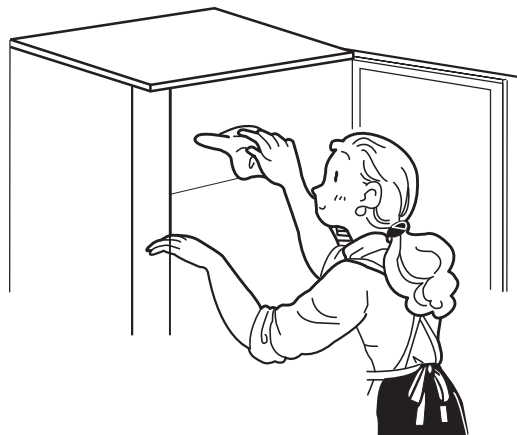
使いかた

使う前の準備

1 正しく設置する

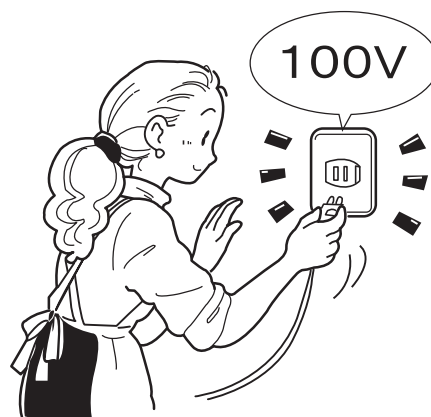
2 庫内を掃除する

固く絞ったやわらかい布で拭き取り、最後に乾拭きして水分を取り除いてください。
使い始めはプラスチックなどの臭いがしますが、ご使用するにしたがって消えます。



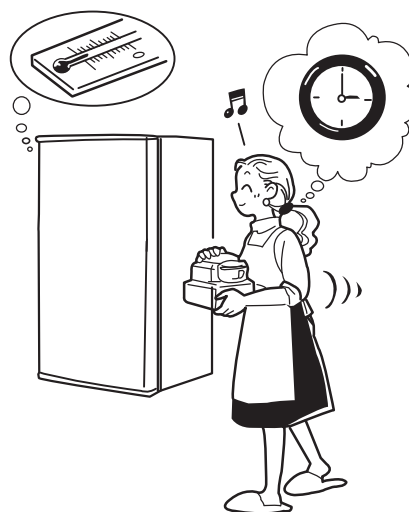
3 電源プラグをコンセントに差し込む

定格15A以上のコンセント単独で使用してください。
他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が異常発熱して、発火することがあります。



4 2~3時間待つて、庫内が十分冷えてから食品を入れる

放熱パイプを内蔵し、露付き防止をしているため、本体の表面が熱くなることがあります。特に使い始めや夏場は熱くなりますが、異常ではありません。



※イラストはイメージです。

使いかた

食品の保存について

庫内にすき間をあける

食品等を詰め込みすぎると、冷気の循環を妨げ冷えにくくなります。余裕をもって保存してください。

ラップや密閉容器に入れる

果物や野菜、においの強いものは必ずラップや密閉容器に入れて保存してください。特に柑橘類は成分によりプラスチック部分に変質したり、他の食品ににおい移りすることがありますのでご注意ください。

熱いものは冷まして入れる

食品などを熱いまま庫内に入れると、庫内の温度が上がり他の食品にも影響を与えます。十分に冷ましてから保存してください。

塩気のあるものは直接本体に触れないようにする

塩気のあるものはラップやポリ袋、密閉容器に入れて保存してください。塩分が本体を腐食させる恐れがあります。

庫内の露受皿は取り外さずにお使いください

露受皿を外すと、霜取りする際、溶けた水が床にあふれる場合がございます。

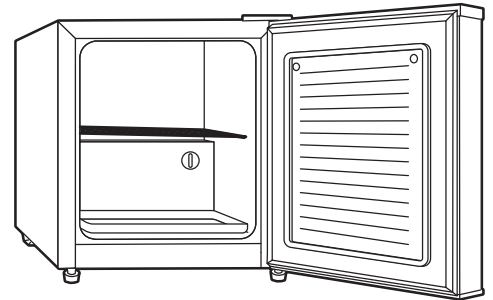
使いかた

霜取りのしかた

庫内やその周辺に霜が1cmほどついたら霜取りをしてください。霜がついたまま放置すると冷却に時間がかかるなど、効率の良い運転ができなくなります。

1 冷凍庫内の中身を取り出し、他の冷凍庫へ移す

冷凍庫内の食品や庫内棚をすべて取り出してください。露受皿は取り外さないでください。



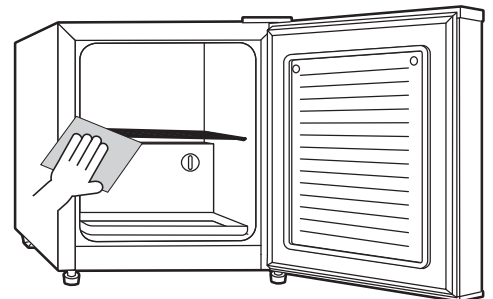
2 電源プラグを抜いて、冷凍庫のドアを開放する

電源プラグをコンセントから抜き、冷凍庫のドアを開け、庫内の温度を上げます。しばらく時間が経過した後、霜がやわらかくなったら霜を取り除きます。

絶対に強くこすらないでください。無理に霜を取り除くと、傷や故障の原因になります。

3 霜取りが終わったら、冷凍庫内部やドアに付着した水滴を拭き取る

露受皿に溜まった水を捨ててください。やわらかい布で、冷凍庫内、ドア、ドアパッキン、露受皿についた水分をよく拭き取ってください。露受皿は、元の場所に戻してください。



4 庫内を冷やし、食品を入れる

電源プラグを差し込んで、ドアを閉めてください。冷却運転を開始します。冷凍庫内が十分冷えてから、取り出した食品を入れてください。

※イラストはイメージです。

霜取りをする際のご注意

- 霜取りのために電源プラグをコンセントから抜いたときは、冷却器に負担をかけないよう、5分以上経過してからコンセントに差し込んでください。
- 自然式霜取りのため、周囲の温度等により時間が長くなることがあります。

安全にお使いいただくために

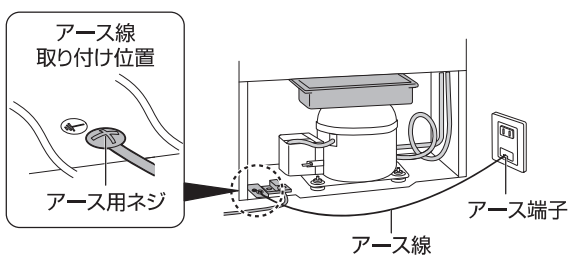
1 タコ足配線をしないでください。

タコ足配線をしますと、故障や火災の原因になります。

2 アース接続してください。

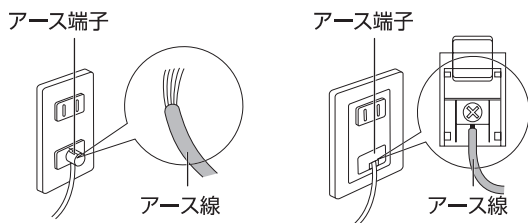
湿気の多い場所や水気のある場所では、必ずアース(接地)・漏電遮断機を取り付けてください。(漏電時の感電防止)

警告 水道管・ガス管には取り付けしないでください。爆発の危険があります。



● アース端子付きコンセントを使用する場合 ●

- ・アース線を電源コンセントのアース端子に確実に接続してください。
- ・アース線は、先端のカワを剥き、コンセントのアース端子に繋いでください。
- ・アース線は、外れていないか、端子がゆるんでいないかを時々点検してください。



- アース線(銅線直径1.6mm)は別売りです。電気工事店にご相談ください。
- アース線がない時は、漏電遮断機の取り付けを電気工事店にご依頼ください。

3 100℃以上のものをトップテーブルの上にのせないでください。

100℃以上になるものはのせないでください。冷蔵庫表面が変色したり、変形することがあります。また、レンジを置かれる場合はレンジの放熱スペースをご確認ください。

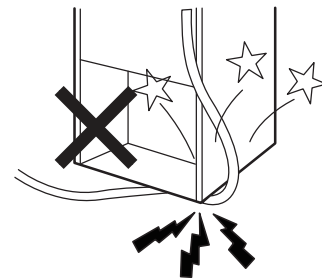
4 冷凍室の霜をナイフやドライバー等で取らないでください。

傷がつき、故障の原因になります。

誤って穴を開けた場合は、有料修理となりますので、ご注意ください。

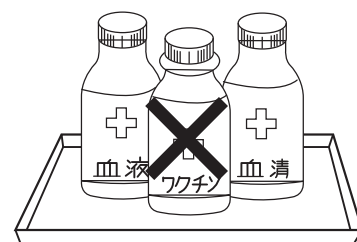
5 電源コードを踏みつけないように注意して設置してください。

コードの傷は漏電や火災の原因になります。



6 医薬品は保管しないでください。

医薬品を入れないでください。特に、血液、ワクチン、血清等の保管には不適當であり、庫内の食べ物の味にも影響を与えます。



※イラストはイメージです。

安全にお使いいただくために

7 揮発性物質は保管しないでください。

エチレン、ベンジン、アルコール、シンナー、接着剤等を入れないでください。

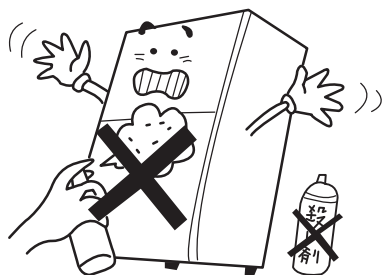
電気接点のスパークで爆発する恐れがあります。



8 可燃性スプレーは冷蔵庫近くでは使わないでください。

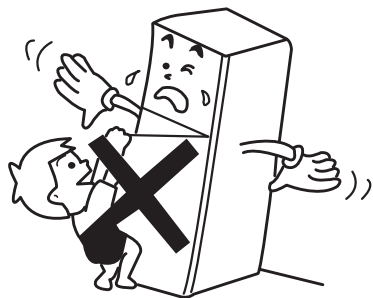
ラッカー、ペイント等は近くで使わないでください。火災の恐れがあります。

電気接点のスパークで爆発する恐れがあります。



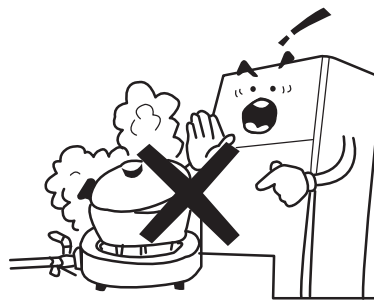
9 冷蔵庫のドアにぶらさがらないでください。

冷蔵庫が倒れたり、テーブル上のものが落ちたり、ドアが壊れる恐れがあり、危険です。



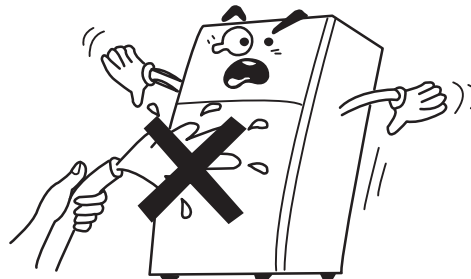
10 ガスが漏れた時は、冷蔵庫のドアを開けないでください。

ガス器具よりガスが漏れた時は、ガスの元栓を閉め、窓を開けて換気してください。冷蔵庫のドアを開けたり、プラグを抜くと引火する恐れがあります。



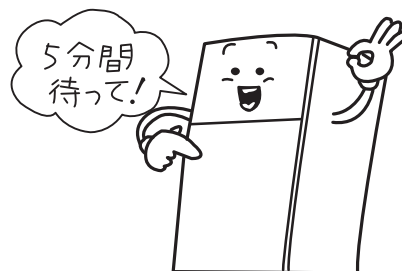
11 清掃をする時は直接水をかけないでください。

冷蔵庫に直接水をかけて清掃しないでください。電気部品に水がかかると、漏電や故障の原因になります。



12 プラグを抜き、再び差し込む時は5分以上お待ちください。

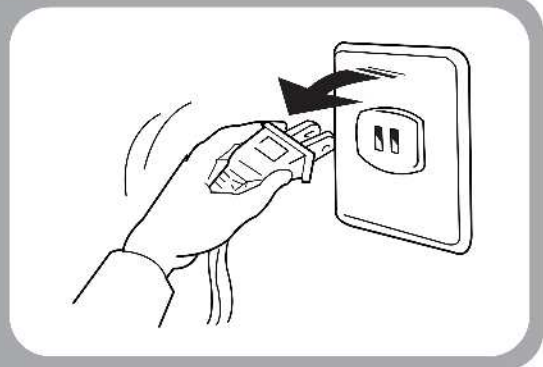
プラグを抜き、再び差し込む時は5分以上お待ちください。すぐ差し込むと、冷蔵庫の圧縮機に負担が生じ、故障の原因になります。



※イラストはイメージです。

お手入れのしかた

- ・ 冷蔵庫を末永くお使いいただくため定期的にお手入れをしてください。
- ・ 安全のため、必ず電源プラグを抜いてからお手入れをしてください。



1 しめらせた柔らかい布で拭いてください。

2 汚れがひどいときは、中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いてください。



3 中性洗剤を使った後は、水拭きして拭きとってください。

1. 後ろ側	冷蔵庫の後ろはゴミやほこりがたまりやすいので、清掃してください。
2. 外側	柔らかい布で拭いてください。汚れのひどい場合は中性洗剤で拭いた後、水で拭き、最後に乾いた布で拭いてください。
3. 内部プラスチック	汚れがひどい時や、悪臭がする時は中性洗剤で拭いてください。
4. 冷凍ケース	時々、水で洗い乾燥させてから使用してください。
5. ドアパッキン	中性洗剤でよく拭き、常に清潔にしてください。調味料やジュースなどが付着した状態で使用しますとドアパッキンが劣化します。特に下部分は汚れやすいので注意してください。ドアパッキンが触れる冷蔵庫内部と下部分も忘れず清掃してください。

● ご注意 ● ● ●

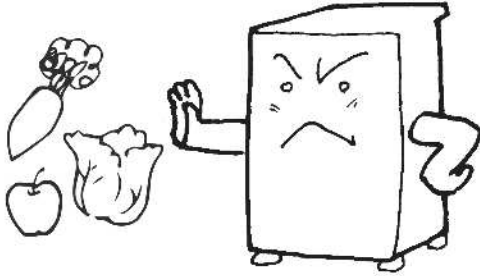
- ・ 直接水をかけないでください。漏電や故障の原因となります。
- ・ アルカリ性や酸性の洗剤、みがき粉、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- ・ 熱湯、たわし、化学ぞうきんなどは使用しないでください。



こんな時は？

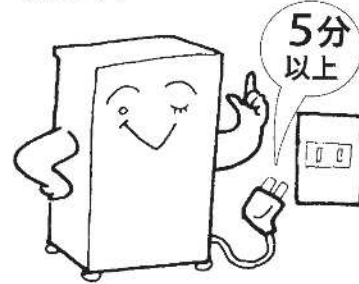
停電のとき

- ドアの開閉を少なくし、新たな食品の保存はしないで下さい。



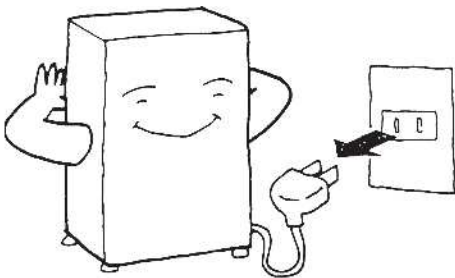
電源プラグを抜いたとき

- 電源プラグを抜いたときやブレーカーが切れたときは、**5分以上**待ってから差し込んで下さい。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。



冷凍庫を廃棄するとき

- 2001年4月より施行されている家電リサイクル法(2004年4月より冷蔵庫の同一区分として冷凍庫が加わりました)では、お客様がご使用済みの冷凍庫を廃棄する場合、収集・運搬料金と再商品化等の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。



※イラストはイメージです。



警告

パッキンを外す



廃棄処分するときは、ドアパッキンを外す。また、

幼児が遊ぶ場所に放置しない

幼児が閉じこめられると危険です。

故障かな?と思ったら

症状	考えられる原因・確認事項
電源が入らない	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか？ 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
庫内が冷えるまでに時間がかかる または 冷えすぎる	温度調節ダイヤルは適正な位置になっていますか？ ➡ 本書 6 ページ「温度調節の目安表」を参考にして、お使いの環境に合わせてダイヤルを調節してください。 庫内に物を詰め込みすぎていませんか？ ➡ 庫内に空気が流れるよう、隙間を開けて入れてください。 本体背面の圧縮機周辺をふさいでいませんか？ ➡ 熱がこもって危険です、本体背面は絶対にふさがらないでください。 ドアを開閉しすぎていませんか？ ➡ 冷気が逃げますので、ドアの開け閉めをしすぎないでください。 周囲の温度が高すぎませんか？ ➡ 周辺温度を 35℃以下の場所でお使いください。 直射日光が当たる場所や、ストーブや熱用具の近くに設置していませんか？ ➡ 直射日光が当たらない場所や、熱用具の影響が無い場所に設置してください。 食品が熱い状態で庫内に入れていませんか？ ➡ 食品が冷めてから庫内に入れてください。
音が気になる	液体が漏れるような音（チョロチョロ、シューシュー等）ではありませんか？ ➡ 庫内を冷やすための液体の音です。異常ではありません。 周囲や上にあるお盆、容器などがビビリ音を出していませんか？ ➡ ビビリ音を発しているものを取り除いてください。
本体が熱くなる	放熱パイプが内蔵されているため、本体の表面や側面が熱くなることがありますが異常ではありません。使いはじめや夏場は特に熱くなることがあります。
本体がガタガタする	安定な場所に設置していますか？ ➡ 平らな場所に設置し、調節脚で高さを調整してください。

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

- 食品の補償はいたしません。
- 製品修理以外の補償はいたしません。
- 業務用で使用された場合の故障及び損傷は保証期間内であっても有料修理になります。

保証書 (別添)

この冷蔵庫には保証書を別途添付しております。
保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等記入をお確かめのうえ販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間はお買い上げいただいたから**1年間**です。
詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の最低保有期間

- ・ 冷蔵庫の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後9年です。この期間はやむを得ない状況によって変わることもあります。
- ・ 補修用性能部品とはその製品の性能を維持するために必要な部品です。なお冷蔵庫に使用している部品は性能向上のため一部予告なしに変更することがあります。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- ・ 修理に関するご相談並びにご不明な点はお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- ・ 移転あるいは御贈答品などで保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理が依頼できない場合には「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

修理を依頼されるときは

出張修理

15ページに従って調べていただきなお異常のあるときはご使用を中止し必ず電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合にはご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	冷蔵庫
型名	YF-WU30
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人権費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検



★長年ご使用の冷蔵庫の点検を

ご使用の際、このようなことはありませんか？

- ・ 電源コード、プラグが以上に熱い。
- ・ 本体に触るとビリビリ電気を感じる
- ・ スイッチを入れても、動かない時がある。
- ・ 焦げ臭いニオイがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- ・ 冷蔵庫の下から水が漏れてくる。
- ・ その他、異常・故障がある。

ご使用中

このような症状のときは、故障防止のため、コンセントから電源プラグを抜いてご使用を中止し、販売店・お客様ご相談窓口にご相談ください。

おもな仕様

品名	冷凍庫
型式	YF-WU30
定格内容積	31L
外形寸法	幅474×奥行450×高さ496mm
質量	16kg
定格電圧	交流100V
定格周波数	50Hz/60Hz共用
定格電流	0.8/0.8A
電動機の定格消費電力	60/60W(50/60Hz)
年間消費電力量(JIS C 9801-2015年)	111/111kWh/年(50Hz/60Hz)
冷凍室の性能	***
電源コードの長さ	1.8m
冷媒	R600a
付属品	ヘラ

※本機の意匠、仕様は製品改良のため予告なく変更することがあります。

冷凍室の性能について

冷凍室の性能は、日本工業規格(JIS C9607)に定められた試験にもとづいて表示しています。

記号 *** フォースター

冷凍食品の貯蔵期間の目安 約3カ月

*冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、冷凍の方法、店頭での貯蔵状態、冷凍庫の利用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。

